３月１４日　貴生川小学校６年生出前授業＜日東電工株式会社　滋賀事業所＞感想

＜学級数３　計.８１名　多目的室　②6-2　③6-1　④6-3＞

授業の流れ

１日東電工概要　２水クイズ　３世界の水事情　４ろ過と処理膜の違い

５自転車をこいで水をキレイにする体験　６卒業メッセージ　７質疑応答

・一日に使っている水の量が思っている以上に多くてびっくりした。
・実際に飲める水の量がとても少なくてびっくりした。
・世界には水はいっぱいあるのに、飲める水がないのが不思議だった。
・世界には飲める水がないところがあることが分かった。
・日本では、当たり前のように水を使っているけれど、当たり前ではないことが分かった。
・能登の地震でも水が何日もないニュースを見ていたので、水を大事にしたい。
・日本に生まれてよかった。
・水のありがたみが分かった。
・水が大切だと思った。
・ろ過を習っていたが、青い水が透明になると思ってしまった。
・自転車をこぐのが楽しかった。
・自転車をこいだら青い水が透明になったので不思議だった。
・自転車をこいでいる時、透明な水が出始めた時が一番重かった。
・どうしてアフリカとかに水をキレイにする機械がないのか？？
・きれいな水が飲めない人がいてびっくりした。
・泥水を飲まないと死んでしまうなんて無茶苦茶だと思った。
・水を節約することが、電気の節約にもなり、二酸化炭素を減らすことにもつながる。
・川や琵琶湖をきれいにしたい。
・日東電工さんに海水を飲める水に変える技術を開発してほしい。
・将来水の研究をしてみたい。
・水は奥が深いと思った。
・ついつい水を出しっぱなしにして歯を磨いたり食器を洗ったりしているので気をつけたい。
・解説が分かりやすかった。
・自転車をこいで水がきれいになる仕組みが分かりやすかった。
・水の大切さがすごく分かりやすかった。
・卒業メッセージをありがとうございました。

～ありがとうございました～